

宮城県保険医協会会員対象

宮城県の水道民営化問題に関するアンケート結果

期間：2021年10月5日～10月19日

回答：102名 回答率：6.3%

●主たる診療科

歯科39名、内科22名、整形外科9名、産婦人科5名、眼科4名、耳鼻科3名、外科2名、小児科2名、消化器科1名、心療内科1名、泌尿器科1名、無回答13名

●医療機関の形態

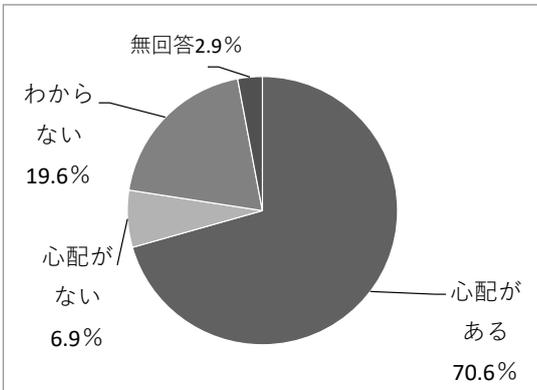
ア. 無床診92名(90.2%) イ. 有床診3名(2.9%) ウ. 病院4名(3.9%) 無回答3名(2.9%)
(病院回答4名の病床数記載 380床、54床、54床、10床)

1)災害時、水道の給水がストップした場合、貴医療機関ではどのような対策を取られますか？

休診35名(34.3%)、飲料水の確保・備蓄・ストックの利用20名(19.6%)、
給水車に頼る8名(7.8%)、井戸水4名(3.9%)、休院2名(2.0%)、自衛隊に依頼2名(2.0%)、
自治体からの給水2名(2.0%)、ビル会社に連絡2名(2.0%)、特になし6名(5.9%)
その他11名(10.8%)、無回答10名(9.8%)

2)民営化した場合、水道水の水質悪化に心配はありませんか？

ア. 心配がある72名(70.6%) イ. 心配はない7名(6.9%) ウ. わからない20名(19.6%)
無回答3名(2.9%)

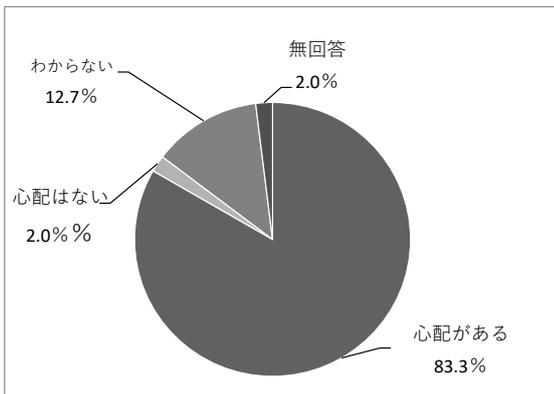


●水質悪化した場合の対応策があればご記入ください。

浄水器使用・導入・強化11名(10.8%)、ミネラルウォーター等購入4名(3.9%)、フィルター設置2名(2.0%)、わからない(どうしようもない)3名(2.9%)、無い11名(10.8%)、
その他11名(10.8%)、無回答60名(58.8%)

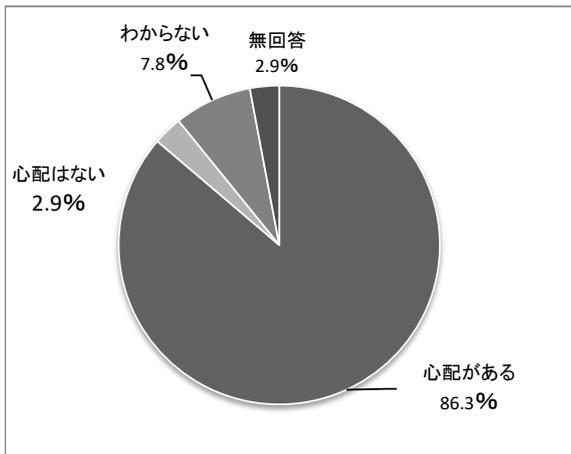
3)民営化した場合、水道料金について値上げの心配はありませんか？

ア. 心配がある85名(83.3%) イ. 心配はない2名(2.0%) ウ. わからない13名(12.7%)
無回答2名(2.0%)



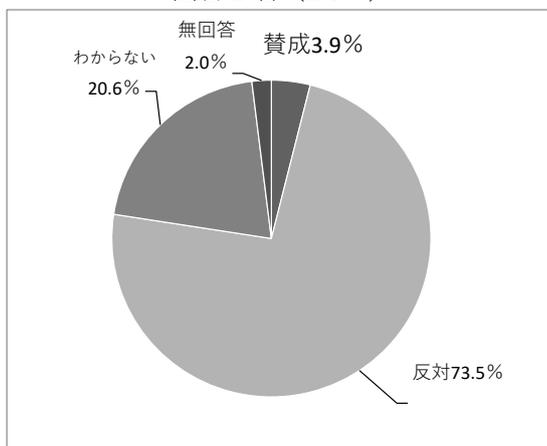
4)民営化した場合、サービス(点検、破損・故障の修理、料金の徴収など)の地域格差について心配はありませんか？

ア. 心配がある88名(86.3%) イ. 心配はない3名(2.9%) ウ. わからない8名(7.8%)
無回答3名(2.9%)



5)貴医療機関として水道民営化についてどのようにお考えですか？

ア. 賛成4名(3.9%) イ. 反対75名(73.5%) ウ. わからない21名(20.6%)
無回答2名(2.0%)



●水道民営化問題に関する意見

- ・医療者（医療機関）だけでなく生きものとして全ての動植物に安全安心の水が保障される世の中であって欲しいものです。
- ・水道事業は公営で行うべきです。
- ・生活インフラの民営化は反対です。
- ・水は社会的公共資源である。これは公的機関の責任において堅持しなければいけないものである。公の責任のあり方昨今非常に危いと感じる。岩手モデルを取り入れダウンサイジングしながら、公的な管理のもと行わなければならない。
- ・1) 先行事例が失敗している国外例がある。2) 電力では失敗している国内例がある
- ・逆に質問(2)、(3)、(4)についての質問の内容の如くになってしまうのですか？まだ未定のものに対して意見などまだありませんが、想像への質問には答えにくいです。
- ・民間企業にいつの間にか中国資本が入ったりしないかどうか心配です。

- ・水道水の質の高さは世界でも有数、経済優先のあおりで質が低下するのが最も心配。誇れるものの一つを手放すこと
いかなものか。インフラ優先の県政には危機感。
- ・現状で良い。リスクがあるなら反対
- ・水道料金は町が衰退していく場合、必ずおこる現象であり地方の料金値上がりは今後各地でおこってくるとわれ
行政は予算の目減りにより公務員の給与に影響が出るのを少しでも防止したいとの思いと推察する。全ては公務員中心
と思う。
- ・20年間の長期に渡ることなので、慎重に考えた方が良い。
- ・上水道、下水道といった基本インフラは住民からの税金で維持されるべきで、人口減がそのネックになるというな
必要に応じて設備のダウンサイジングを行っていけば良い。
- ・絶対反対
- ・飲料水の安全は公衆衛生上、極めて重要であり、当然公的機関にて管理、給水すべきである。
- ・勤務医なので回答せずです。水道民営化は海外の失敗例に学ばず、ひどい話です。ただし知事選ありますが、現知事
対立候補はいまいち、再選されれば強行されるでしょう。革新系もしっかりしていないと思います。
- ・民営化は大反対です。
- ・なぜ民営化しなくてはならないのかなどの知識が無い状態での解答となります。民営化した場合、何かあった場合、
の業者の手におえるのか不安があります。
- ・丁寧な説明を求め、分かり易く現在の問題点と民営化によるメリット等
- ・水道水は命の源で自治が責任をとるのがよろしい
- ・公営を維持してもらいたい
- ・水道民営化には絶対に反対です。
- ・水道民営化の基本的根本原因は仙台市や宮城県の人口減少、若者が流出していく。少子高齢化にあり、その対策とし
対案があるならば、村井知事も納得するであろう。
- ・県民の生命、生活に最も重要な水道を民営化してはいけない。
- ・設備全体のメンテナンスも行われなくなるのではないか
- ・既に委託会社が決まっているようなので、良心的な会社経営を望む。
- ・価格や品質が向上するのは良いことだが、管理については不安があります。
- ・水質に不安が出来る。(テロリストの手によってとか、毒とかウイルスとか)
- ・ドイツでは殆ど全ての自治体が「民営化」を中止している。日本に一番乗りで「民営化」するのは国民の為ではな
い。
- ・個人的には生活の基本となる基礎的インフラは、公的に運用した方が、長い目でみた時安心と思います。
- ・何よりも民営化した場合、国内企業をかくれみのにして、諸外国に水の利権をとられないか不安
- ・水道民営化は日本にとって良いことではない。
- ・水道民営化をして成功した例を寡聞にして知りません。不安しかありません。
- ・歯科診療には水は欠かせないもので、安心、安全の水道水が求められる。その保証について民営化は不安である。
- ・営利目的での経営になる。健康被害が心配、今まで通り安心して飲水できる生活の確保が必要である。
- ・運営レベルの低下で、水質の悪化を懸念
- ・合理化という名のもと、弱者切り捨てとならないようにして頂きたいです。
- ・県民の疑問、指摘、不安にこたえることなく、問答無用とばかり強引に押し通す県政からの転換が何よりも必要と痛
しております。